

スプリックス基礎学力研究所：世界 11 カ国 22,000 名の子ども・保護者に学習調査を実施 「年収格差 = 夢格差」日本で顕著な傾向

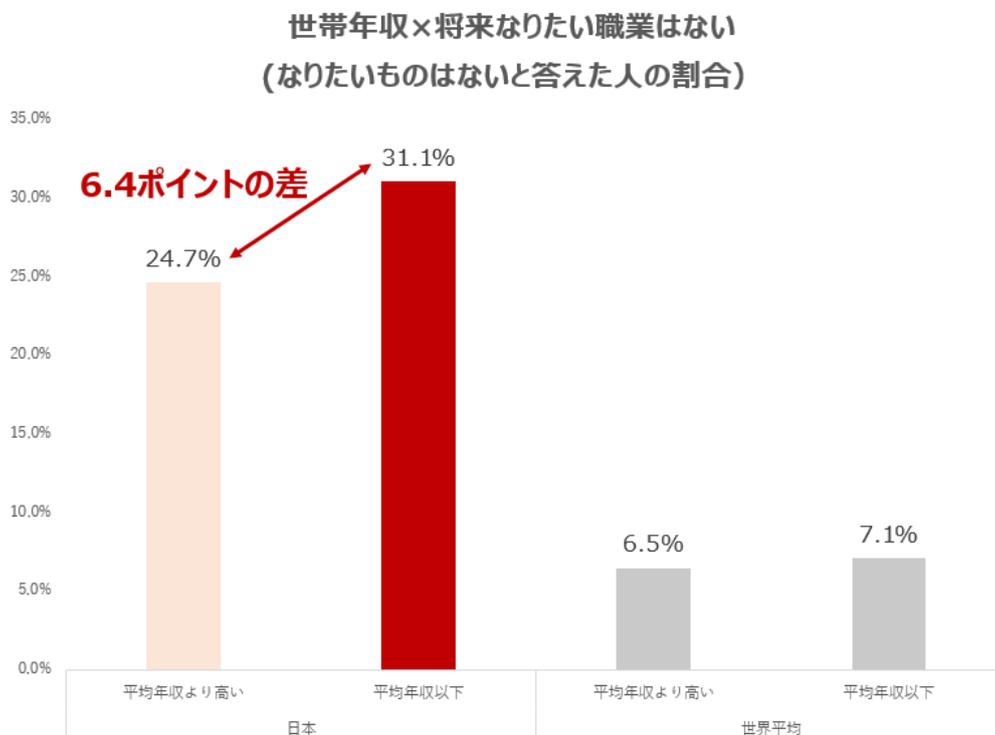
株式会社スプリックス（本部：東京都豊島区／代表取締役社長：常石博之）が運営するスプリックス基礎学力研究所は、グローバルにおける日本の教育実態を把握すべく、世界 11 カ国において子ども・保護者を対象に学習に関する「意識調査」、および基礎学力を測る「学力調査」を実施いたしました。

スプリックス基礎学力研究所の研究員が独自の視点を加えて、調査結果をレポートいたします。今回は世帯年収を切り口に、お子さまの夢や基礎学力について考察いたしました。

※本リリースに関する内容をご掲載の際は、必ず「スプリックス基礎学力研究所調べ」と明記してください。

Topic 1. 年収格差 = 夢格差 ～日本で広がる将来の格差～

「将来なりたい職業はない」と答えた日本の子どもは 30.6%と世界と比べて高い水準になっています。さらに世帯年収別に分析をすると、世帯年収が平均より高い対象は 24.7%、平均以下の対象は 31.1%という結果でした。スコアを比較すると 6.4 ポイントの大きな差があり、他国のスコアと比較すると「日本は世界の中で最も夢格差が大きい国である」ということが言えます。なぜ年収の差が夢の格差につながるのでしょうか。両属性の違いについて見ていきます。



Topic 2. 夢格差 = 「経験から見る夢」と「スマホで見る夢」

両属性の違いは、将来なりたい職業が決まる「きっかけの差」と考えられます。世帯年収が平均より高い対象の声として「スポーツ観戦や洋服を買うなどの実体験を通して夢を持った」「親戚の医者や研究者の話を直接聞いて憧れを持った」という点に特徴がありました。一方、平均以下の対象の声として「スマホで Youtuber や芸能人を見て憧れを持った」「テレビドラマやスポーツ番組を見て、警察官やスポーツ選手になりたいと思った」という点に特徴がありました。

定量調査においてもなりたい職業における差が見られ、**「経験から見る夢」と「スマホで見る夢」という点に大きな違い**があることが伺えます。

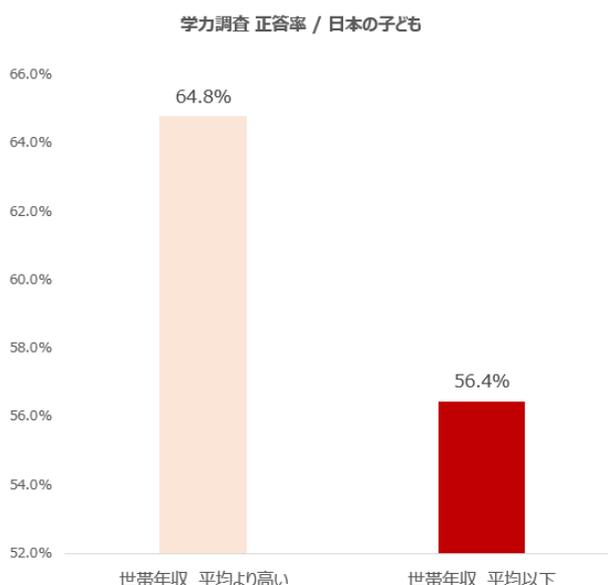
(世帯年収) 平均より高い	割合	(世帯年収) 平均以下	割合
なりたい職業はない・決まっていない	24.7%	なりたい職業はない・決まっていない	31.1%
医者・看護師	8.3%	スポーツ選手	7.6%
スポーツ選手	8.3%	警察官	7.6%
学者・研究者・科学者	4.9%	芸能人・歌手	6.8%
ファッションデザイナー	4.9%	Youtuber	6.1%

※スプリックス基礎学力研究所調べ / 日本×世帯年収での分析

Topic 3. 年収格差 = 基礎学力格差 ～学力だけでなく子どもの意識にも～

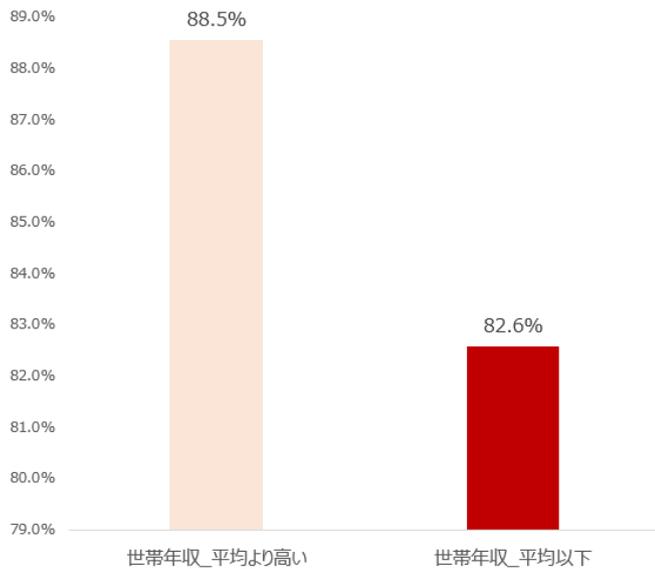
両属性のもう一つの違いは基礎学力の差です。今回の基礎学力調査では、世帯年収が平均より高い対象の正答率は 64.8%、平均以下の対象の正答率は 56.4%という結果で差が見られました。さらに、保護者の基礎学力に対する意識や行動、基礎学力の満足度にも差があります。

基礎学力の差が、自己肯定感や自信の差にもつながり、それが結果的に「将来なりたい職業がない」という状態につながっていることが推察されます。

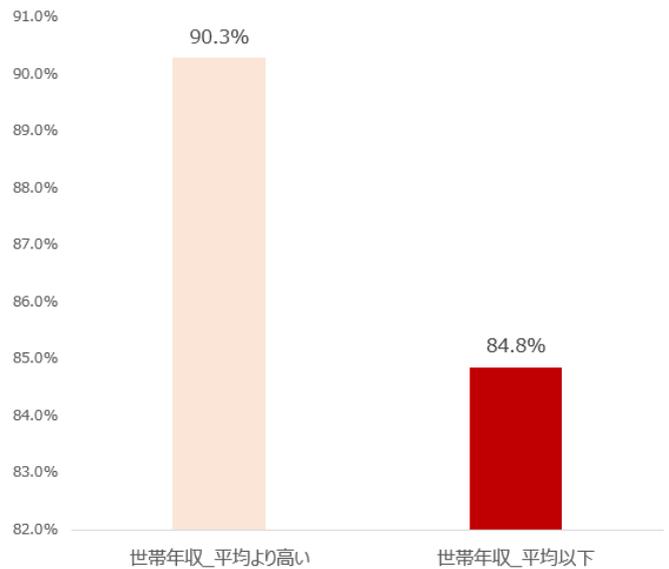


News Release

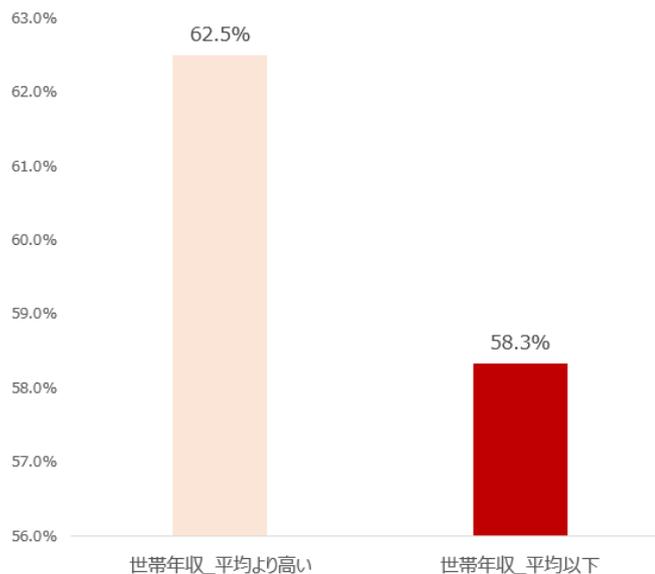
基礎学力が無ければ、応用力を身につけることはできないと思う / 日本の保護者



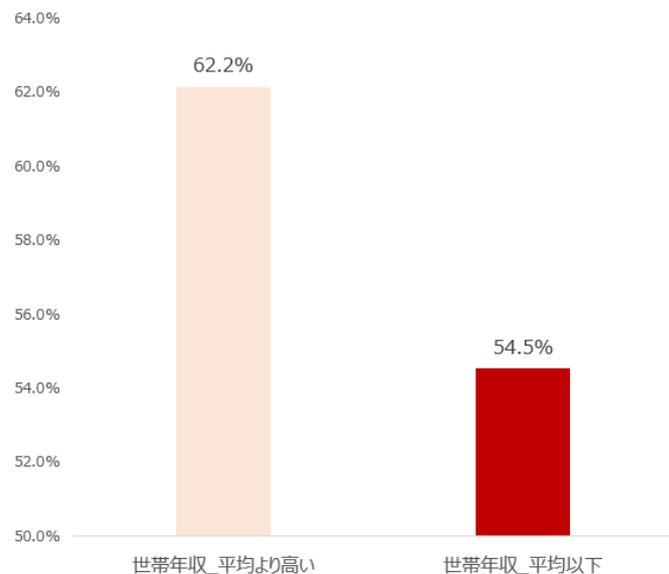
本人が努力すればお子さまの基礎学力はより向上すると思う / 日本の保護者



お子さまの基礎学力を把握している / 日本の保護者



お子さまの基礎学力を向上させるための努力をしている / 日本の保護者



【調査概要】

調査地域：日本・アメリカ・中国・インド・イギリス・フランス・ポーランド・タイ・インドネシア・マレーシア・ミャンマー

調査対象：子ども：6歳～15歳（各国1,000名・11カ国の11,000名）

保護者：上記子どもの保護者（各国1,000名・11カ国の11,000名）

調査手法：インターネット調査

調査内容：「意識調査」：子ども、保護者を対象に実施した学習に関するアンケート

「学力調査」：子どもを対象に実施した50問の計算に関する基礎的なテスト

実施期間：2020年8月～9月

基礎学力でお子さまの将来の夢に多様性を

弊社は、基礎学力の確実な定着を通じ、お子さまの将来の可能性を広げることを目的として、TOFAS（国際基礎学力検定）という国際規格の基礎学力検定を新しく開始いたしました。

<https://tof.as.education.jp/>

TOFAS は、正答率や合否結果に加え、受検データを分析し学力向上に必要な「のびしろ」をフィードバックします。分析結果を一人ひとり個別に可視化することで、基礎学力の確実な定着につなげていきます。

第 1 回目の試験日は 3 月 21 日（日） ※受験料は無料 / オンラインで受験可能です

【スプリックス基礎学力研究所 概要】

スプリックス基礎学力研究所は、「基礎学力」にフォーカスするかたちで、「子どもたちの学力を正しく評価し、着実に定着させること」を目的に創設いたしました。同所は、「基礎学力」を定着させることは、学力向上のスタートラインに立つことであり、それがあってはじめて子どもたちの将来の選択肢が広がって、人生の新たなステージを享受できると考えております。日本のみならず、世界中の子どもたちに「基礎学力」を定着させるべく、研究および開発を進めていくことをミッションとしている研究所です。

名称 : スプリックス基礎学力研究所

代表者 : 所長 梅田 修平

URL : <https://sprix.jp/basri/>

公式 SNS : Twitter <https://twitter.com/SprixBasri> Facebook <https://www.facebook.com/SprixBasri>

【株式会社スプリックス 概要】

名称 : 株式会社スプリックス

本社 : 東京都豊島区西池袋 1-11-1 メトロポリタンプラザビル 12F

代表者 : 代表取締役社長 常石 博之

URL : <https://sprix.jp/>